

次号予告

グラフ／オーストラリアにおける脳性麻痺療育事業の一端.....整肢療護園 高橋 勇
特集／精神科作業療法をめぐって

座談会＝精神科作業療法の問題点.....司会 鈴木明子
精神障害者の社会復帰をはばむもの.....鳥山病院 大島 侑
講座／電気治療（５）.....東大講師 玉川鉄雄
ファシリテーション・テクニック（１０）.....東大リハセンター 上田 敏
運動療法の原理（１）.....リハ学院 松村 秩
温熱療法の原理.....リハ学院 山崎 忠
研究と報告／脊椎側弯症に対するリハビリテーションプログラム...徳大物療部 山田貞夫
Stasticity に対する治療効果の判定リハ学院 山崎 忠
印象記／オーストラリアの PT・OTリハ学院 保田麻子
私の職場／竹田総合病院（福島）.....松下起土

投稿規定

1. 研究発表および自分の工夫の発表、意見交換などの場所として投稿を歓迎いたします。
「研究」は本誌 3 ページ（400 字詰 10 枚、図表 5 個以内、ただし写真は白黒にかぎります）。
「私の工夫」：800 字以内。
「話題」：地方の会合・研究会などの報告・感想など、800 字以内、写真 1 葉まで。
「質問」：治療上・法律上の質問など解答者のご指名にも応じます。400 字以内。
2. 原稿は口語体、現代かなづかいで、表・写真・図を活用し、平易簡潔にご執筆下さい。
3. 掲載の採否は編集委員会で決定いたします。
4. 掲載の場合は、別冊 50 部および掲載誌を無料でさしあげます。または、規定の原稿料をさしあげます。
5. 原稿の宛先は
東京都文京区本郷 5-29-11（郵便番号 113-91）医学書院「理学療法と作業療法」編集室です。
6. その他、本誌でとりあげてほしい特集や論文・記事の企画および希望などについても上記編集室宛にお寄せ下さい。

編集後記

今号では、'PT 学会・OT 学会から' の特集にいたしました。

シンポジウム＝わが国の作業療法では、各分野から先生がたが、それぞれの立場で講演され、たいへん興味深く感じられました。

特別講演＝どこに行く日本のリハビリテーションでは、ナッシュ先生が日本の現状を痛切にご指摘なさっておられます。'リハビリテーション' に対する認識を新たにし、社会に訴えていかねばならない役目を

痛感いたします。

インタビューでは、PT 協会新会長松村秩氏にご登壇願いました。揺籃期の会長として、いろいろとご苦労はあろうかとも存じますが、会員一丸となって、会長を激励し、協力して、日本のリハビリテーションに寄与していただきたいと願います。

都合により、電気治療を 1 回お休みさせて頂いていただきました。おわび申し上げます。

（担当 乾・矢島）

編集委員

砂 原 茂 一
国立療養所東京病院院長
上 田 敏
東京大学中尾内科
高 橋 勇
整肢療護園医務部長
松 村 秩
福 屋 靖 子
野 本 卓
日本理学療法士協会代表
鈴 木 明 子
吉 村 澄 江
日本作業療法士協会代表

編集顧問

相 沢 豊 三
秋 元 波留夫
天 児 民 和
飯 野 三 郎
大 島 良 雄
勝木 司馬之助
河 邨 文一郎
小 池 文 英
児 玉 俊 夫
杉 山 尚 雄
椿 忠 雄
津 山 直 一
水 野 祥太郎

編集同人

浅 野 達 雄
井 上 正 吾
遠 藤 文 雄
大 塚 欣 壮
小 野 啓 郎
佐久間 稷 爾
中 村 裕
浜 島 良 知
原 武 郎
細 川 忠 義
宮 地 昭 郎
矢 谷 令 子
米 倉 豊 子